



発行 平柴公民館
発行人 續 茂 樹
編集 文 化 部
印刷 丸 山 印 刷

上半期を振り返って

平柴区長 松下明夫



区長に就任して、半年が経過しようとしています。年度当初の各種団体代表者会議において今年度、区の基本方針に基づいて、事業計画を説明・協議し事業を進めてまいりました。

五月七日には大本願で『浄土宗八百五十年慶讃大法要』が執り行われ、大本願より善光寺本堂までのお練り行列を行い、本堂での法要に参列しました。

六月に予定していた挨拶運動は、安茂里住民自治協議会として中止とのことで当地区も追随しました。また、住民自治協議会の新規事業として安茂里地区

防災訓練が六月三十日、安茂里市民センターで開催され、当地区より六名と消防団が参加しました。煙の充満する部屋の移動体験、簡易担架の作り方、段ボールベットの組み立て体験を行い、消防署員による講演があり、貴重な経験となりました。

七月七日に長野市より委託の旭山遊歩道草刈を実施しました。二十六名の参加があり、区有地、山頂及び展望台の三か所に分かれて草刈りをしました。山頂が前年より遠く感じられました。

以前より懸案となっていました公民館敷地内に残っていた他人名義の墓地について、法律の改正により長野市に申請して三か月の公告をへて異議の申し立

てがない場合は名義変更が可能となり、西村高貴様のご尽力により八月二十日に平柴区名義の登記が完了し、公民館敷地は全て平柴区の名義になりました。

平成二十八年に藤原晴雄区長名で一般コミュニティ助成事業要望書を提出していましたが、この事業ですが、この事業は公益財団法人長野県市町村振興協会による市町村振興宝くじの収益金を財源に「地域活動助成事業」を行っています。宝くじの普及広報を行うこと、コミュニティの健全な発展を図ることを目的に、自治会などのコミュニティ事業への助成を行っているものです。平柴区でも地域活動助成事業の助成金が今年度交付決定されました。この助成金を活用して弥勒寺の神楽と當組の獅子頭と幌・太鼓の修繕を行いました。八月三日に獅子頭・幌と太鼓の修繕が完



修繕した獅子頭・幌・太鼓

了し、公民館の夏祭りに展示し、お披露目をしました。また、神楽は八月二十三日に修繕が完了し、納品されました。申請から携わり、足掛け八年ようやく修繕事業が達成しました。

秋の一斉清掃では台風の影響による日程の変更でご迷惑をお掛けしました。後期に向け、区民の皆様のご更なるご支援をお願い申し上げます。

上半期を終えて



公民館長 續 茂 樹

日頃から公民館活動にご参加、ご協力をいただきありがとうございます。

最近は新型コロナウイルスの感染症も5類に移行されましたが、新たに手足口病、マイコプラズマ肺炎などの感染症が流行しています。公民館活動を行なうときも最善の注意を払って進めて行きたいと思えます。

さて、今年度最初の行事として五月の『安茂里地区スポーツの祭典』では一般野球に出場しました。残念ながら一回戦で敗退しましたが若い人の参加も増えて来年度に期待します。

次に六月に『交通安全教室』七月に『防災対策講座』を開催しました。年々高齢者の運転と並行して事故も増加しています。運転中にヒヤリとする事が増えたり運転に不安を感じた時は家族などに相談しましょう。

また、振り込め詐欺も年々巧妙な手口になり気がついた時は被害者になっていることもあり

ます。先ずは一人で判断せず家族等に連絡をすることが必要

です。なお、今年に入って平柴近辺で二件の火災が発生して

おります。平柴区域は道幅も狭く、初期対応が重要になりますので、

常日頃から危機管理について家族やご近所さんと話す機会が必

要だと思えます。

八月には『納涼夏祭り』が行われ

ました。今夏は例年にならない酷暑が続

き夕方になって気温が下がらない日が多く大変な

ところを多くの人に

にご参加をいただき、また、

今年には神楽の太鼓、獅子頭の修理

が終わり参加者へのお披露目もあ

り盛大に行



なうことが出来ました。

公民館活動も出来る限り楽しく充実したものになるように、

役員で進めていきたいと思っております。とはいえ年々公民館役

文化部長より 文化部長 櫻井克志

文化部長 櫻井克志

今年も早いもので公民館としての事業も、前半

が無事に終了しました。文化部を中心とした活動では、

七月に防災対策講座を開催し、

長野市危機管理防災課の中村浩先生に防災の心構えについて講

演していただきました。印象に残っているのは避難指示が出る

前から自分で危ないと思ったら、近所の人にも声を掛け早めに避

難する事、空振りはいいけれど見逃しはやめようという言葉で

した。講演の後には参加者全員で避難時に使用する段ボールベ

ッドの組立にも取り組みました。ちなみに今回開催されたパリオ

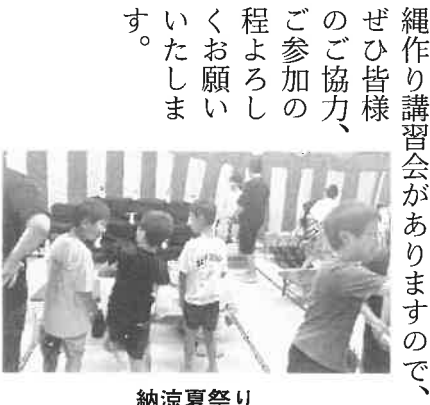
リンピックの選手村でも、段ボールベッドが使用されているそう

です。そして八月十四日には公民館

員のなり手がなかなか見つかりません。是非とも公民館活動への積極的なご参加をお願いいたします。

の事業としては一番のイベント納涼夏祭りが行われました。子供達は射的や輪投げで遊び、ポップコーン、かき氷、綿菓子、さらには今年はいか割りもあり、又大人はビール等を飲みながら談笑されて、それぞれ楽しい時間を過ごした事でしょう。

今後の事業については、十一月に作品展示会、十二月に縄作り講習会がありますので、ぜひ皆様のご協力、ご参加の程よろしくお願いたします。



納涼夏祭り

令和六年度体育部活動報告

体育部長 藤原弘樹

「体育部だより」

令和六年度になり、新型コロナウイルス感染症の対応も、以前なら見送っていたものが段々と開催しているという雰囲気になってきています。ただ、コロナウイルスに加えインフルエンザの影響もみられ、全てが以前のようにというわけではなく、その時々判断が求められていると感じています。

こうした中、安茂里スポーツの祭典も開催され、平柴区からも参加しました。特に、野球の部は、広報を活用して参加を呼び掛けたこともあり、新しく参加していただいた方もいて、大いに盛り上がりました。

安茂里スポーツの祭典への参加という体育部にとって大きな事業に参加できましたことは、区民の皆様の温かいご理解とご協力の賜物であり、大変感謝申し上げます。

また、このような行事が、皆様の健康維持や増進のためのきっかけのひとつとなれば大変意義

のあることだと思えます。

さらに、大人から子どもまで一堂に集まって、元気に楽しく運動することで、参加者同士の交流が深まって、大人はもちろん、子供たちにとっても、地域の雰囲気を身近に感じられ、お互いの顔がわかることから、防犯や防災などにも役立ち、元気で安心安全な日常につながっていくものと思えます。

今後も大勢の皆様は体育部の各種事業にご参加いただき、引き続き、平柴区が明るく生活しやすい地区になりますよう、お手伝いしていきたいと思えます。

区民の皆様のご協力をお願い申し上げます。



安茂里地区スポーツの祭典

「育成部だより」

令和六年度 育成会活動

育成部長 西川洋介

昨年五月に新型コロナウイルスも制約が緩和され、全てではありませんが様々なことがこれまでどおりに戻りつつあります。平柴区の育成会においては、昨年度から「夏祭り」や「ボウリング大会」などの行事が再開されるようになり、そのバトンを引き継ぎ今年度の育成会長の役を仰せつかりました。

育成会の上半期の活動としては、資源回収を四月に実施しました。夏季レクリエーションでは、転写紙や上絵の具を使って磁器に絵柄をつける「ポーセラーツ」を企画したところ、大勢の皆さんに参加していただき、世界に一つだけのオリジナル食器作りを楽しみました。夏休みのラジオ体操は天候の影響により四日間のみの実施となりましたが、子どもたちもたくさん集まってくれました。そして八月十四日の夏祭りは、天気予報では降水確率も高く雨が心配されましたが、なんとかお天気も

ち大勢の方に来ていただきました。特に子どもたちには射的や輪投げが好評だったようで、いっぱいあった景品があつという間に終わってしまいました。子どもたちの明るい笑顔が沢山見ることができ、地区の行事の大切さを改めて実感しました。

下半期の活動では、九月に資源回収、来年一月には毎年白熱する「ボウリング大会」を計画していますので、こちらもぜひご参加ください。

昨今、少子高齢化に加えライフスタイルや価値観の多様化により、地域では人と人とのつながりが薄れつつあります。地区の行事が顔の見える関係づくりと世代を超えた交流の場になればよいと思っておりますので、今後とも皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



育成会夏季レクリエーション

令和6年度
上半期
**おもな
行事**

5月26日
安茂里地区
スポーツの祭典



6月2日
平柴区
防災訓練

6月8日
交通安全教室



7月20日
平柴区
防災対策講座



8月14日
納涼
夏祭り

